

おかしなおかしな コリンスCCの資金繰り

コリンスCCが今までゴルフ場造成に使った推定金額は、

土地取得に	10億7000万円
地元同意に	10億円
町道1-12号線道路工事に	5億1000万円
今までに支払った土地の買料	2億6000万円
ゴルフ場設計料と環境影響評価料	4億円

銀行はコリンスに111億5千万円までは融資できます。

ところが、造成工事の金がないということです。

111億5千万円のうち、31億円は使ったとしても残りの80億円はどこいったのでしょうか。

山を壊して、途中で放り出されたら困ってしまうのは嵐山町です。

嵐山町土地利用計画から、コリンスゴルフ場の予定をはずして、嵐山町の水道水かん養林として本来の山として位置づけるべきです。

嵐山町で計画されている農村集落排水事業の見積もりは97億円

これを、町が合併浄化槽で行うと21億円です。予算は上手に使って

(家から家までの距離が長く、下水管敷設に金がかかりすぎて損。)

嵐山町の下水道の計画は

- 公共下水道区域（市街地で、市野川流域下水道）
- 農村集落排水事業（農村で20世帯以上で小下水道）
- 合併浄化槽（その他の区域で、各家庭が個人下水道）

☆公共下水道は、建設省の管轄で、町都市計画課担当。農村集落排水事業は、農林省の管轄で、町農政課担当、合併浄化槽は、厚生省の管轄で町環境課担当

☆どの事業も生活排水をきれいにする仕事です。国の縦割り予算、管轄にこだわることなく、一つの課にまとめて排水対策課として取り組んでください。

農村集落排水事業の対象世帯数1431世帯の概算

	合併浄化槽(8人槽・150万円の場合)		農村集落排水事業	
	1431世帯分	1世帯分	1431世帯分	1世帯分
総額	21億4650万円	150万円	97億1600万円	678万円
国県負担	3億3485万円	23.4万円	34億1920万円	238万円
町負担額	15億9700万円	111.6万円	39億9140万円	279万円
個人負担額	2億1465万円	15万円	23億0540万円	161万円

合併浄化槽を町が公営企業として維持管理し、一定の区域の世帯すべてが強制的に合併浄化槽にする場合の厚生省の新予算措置で計算。

嵐山町にケーブルテレビを

「報道」「お知らせ板」「防災無線」だけでなくニューメディアを

嵐山がどう変わっていったらいいのかわからない、嵐山にどんな人が住んでいて何を考えているのか嵐山町議会の様子

小学校や中学校の子供達の様子

ゲートボールの実況中継

地域ニュースが、テレビ・ラジオ放送されると、住んでいる町が身近になって住民参加で町づくりがすすみます。財政規模の小さい町村でも情報通信整備に取り組むべきです。嵐山町、東松山市、滑川町、玉川村、小川町等の近隣市町村と共に情報交換・情報提供を考える時代です。役場新庁舎では、電話サービスで情報提供が始まります

公共施設の利用申し込み、どこからでもできるように

渋谷 役場新庁舎は、コンピューター化するが、公共施設の利用申し込みを、各利用施設まで申し込みに行くのではなく、町の公共施設のどこからでも申し込みめるようオンライン化を答え コンピューターの端末機をどの施設に設置するか決めてないが、検討したい。

関越自動車道の側、粕川沿いに活断層があります
関越自動車道で、核燃料を輸送しています。
地震防災、原子力事故防災は???

関越自動車道の側、川島から花見台まで、活断層が粕川の田んぼの中を走っています。関越自動車道は核燃料を年百台近くのトラック輸送しています。核燃料輸送中の事故、地震に対応できるよう防災計画を。比企消防組合には、放射能防護服が三番だけあります。防災訓練はできていのでしょうか。

現在は、核ジャックの防止という理由で輸送日時は、消防にも知らされていません。今後、核燃料の輸送日時の連絡は、防災には不可決。

全国市長会、埼玉県知事も、核燃料輸送日程の事前通知を要望しています。嵐山町としても対応を検討するという答えです。

